

様式第5-(イ)-⑤

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-⑤)

令和 年 月 日

大阪府和泉市長 あて

事業所所在地

申請者

氏名

印

Tel

私は、_____業(注1)を営んでいるが、下記のとおり売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

A: 申込時点における最近3か月間の売上高等

主たる業種の減少率

%

全体の減少率

%

主たる業種の売上高等

円

全体の売上高等

円

B: Aの期間に対応する新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の3か月間の売上高等

主たる業種の売上高等

円

全体の売上高等

円

第 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します

本認定書の有効期間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者 和泉市長 辻 宏 康 印

(注1)には、主たる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。
(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

中小企業信用保険法第2条第5項第5号（イ-⑤）認定申請内訳書

本様式は、主たる事業（最近1年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

（※）前年度とは、本年度（最近3ヶ月）の期間に対応する新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の3か月間の売上高等

1. 事業が属する業種毎の最近1年間の売上高

当社の主たる事業が属する業種は _____（*1）

産業区分番号（*2）	業 種 名（*2）	最近1年間の売上高	構 成 比
		(実績) 円	%
		(実績) 円	%
		(実績) 円	%
		(実績) 円	%
全 体 の 売 上		円	100%

*1：最近1年間の売上高の最大の業種名（主たる業種）を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

*2：産業区分番号、業種名欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

2. 主たる事業の売上高の推移（最近3ヶ月間の実績）

	本 年 度 (年) 売 上 高	(※)前 年 度 (年) 売 上 高	減 少 率 (B-A) ÷ B × 100
月	(実績) 円	(実績) 円	
月	(実績) 円	(実績) 円	
月	(実績) 円	(実績) 円	
合計	A 円	B 円	%

(小数点第2位以下切り捨て)

3. 全体の売上高の推移（最近3ヶ月間の実績）

	本 年 度 (年) 売 上 高	(※)前 年 度 (年) 売 上 高	減 少 率 (B-A) ÷ B × 100
月	(実績) 円	(実績) 円	
月	(実績) 円	(実績) 円	
月	(実績) 円	(実績) 円	
合計	A 円	B 円	%

(小数点第2位以下切り捨て)

(注) 認定申請にあたっては、主たる事業に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等（例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要

中小企業信用保険法第2条第5項第5号に基づく国指定業種等についての売上高について、上記の通りで相違ございません。

和泉市長宛て

令和 年 月 日

事業所所在地

申請者

氏名

印